

5/3 福井

憲法 1

3日は憲法記念日。1946年の公布から70年の節目に、本

県関係の法律専門家の話に聞き耳を立てると……。弁護士の大野欣絵さん（大野市出身）は憲法を「洗濯機の取扱説明書」に例えます。その心は。

「憲法はどんな存在ですか。洗濯機は洗濯物の汚れを落とすためにありますよね。国の権力は本来、私たちの生活や幸せのためにあります。洗濯機に異常が出て汚れを落とせなくなる時があるように、国の権力も暴走して、私たちの自由や権利を侵害してしまつてことがあります。そんな時、取扱説明書を見

弘川 欣絵 弁護士 (大野出身)



「憲法はもっと身近なもの」と話す弁護士の弘川欣絵さん＝大阪市内

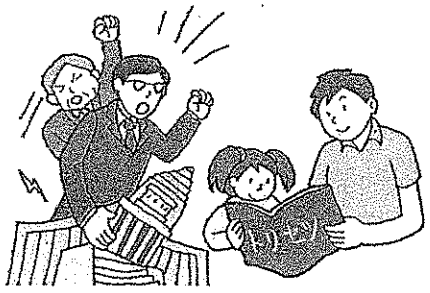
権力暴走防ぐ説明書

て洗濯機の異常の原因や解決方法を調べるように、憲法を見て

国の権力の異常を調べます。憲法とは、国の権力が暴走して私たちの自由や権利を侵害してしまわないように、私たちが国の権力に対して「これだけは守りなさい」と約束させている決まり事です。私たちの幸せのために、憲法

に照らして国の権力に異常があると分かったら、憲法を根拠にして、「私たちの人権を守ってください」と主張したり、裁判をしたり、選挙権を使ったりして、異常を直していきます。権力の異常を調べる説明書といふことです。

家電は、故障しているかどうか簡単に分かります。洗濯機なら汚れが落ちないとか。でも、ひろかわ・よしえ 全国450人以上が参加する「明日の自由を守る若手弁護士の会」の会員で、2015年夏から約30回、福井県や関西で憲法カフェの講師を務める。2歳の長女の子育て真っ最中。大阪弁護士会所属。



国が暴走しているかどうかは、憲法でどんな人権が保障されているのかを知らないと分かりません。まず勉強しないとけないのが、家電の取扱説明書との違いです。でも難しくなくていい。憲法はとても分厚いものだと思われていますが、条文は実質的には99条までしかなく、実はA3判の紙1枚に収まります。

憲法が一番大事にしている根この部分を理解すれば難しいものではありません。憲法は、ありがたい道德の教本ではなく、額縁に入れて飾っておくものでもありません。そのまま部屋やトイレの壁に張って、読んで使いたい手あかで汚したりするものだと思うています。憲法の「根っこ」は何ですか。「すべて国民は、個人として尊重される」と規定した13条です。私たちにはいろいろな考えや性格があり、憲法はその個人一人一人を最大限尊重しています。学校で勉強する憲法の三大原則「国民主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」も、個人を尊重するために決められた原則です。（聞き手・西脇和宏）次回からは社会面に掲載します。